

【学校教育目標】「感謝の心を持ち、自ら学び、たくましく生きる子供の育成」

第 4 号

令和 8 年 5 月 7 日

南島原市立堂崎小学校

校 長 末吉 優



学校だより 堂崎つ子

「自然と遊ぼう2026」が開催されました。

↓5月の図書室掲示

曇り空ではありましたが「自然と遊ぼう2026」が、開催されました。開会式の後、有家中学校吹奏楽部の演奏、老人クラブによる踊りや「フラ☆ホクレア」によるフラダンスの披露、有家太鼓・島農和太鼓の演奏がイベントを盛り上げました。

堂崎小学校・有家小学校PTAからも出店され、賑わいを見せました。また、恒例のそうめん流しも開催され、本校児童を始め、会場を訪れた家族連れは、新緑に包まれた「ありえ俵石自然運動公園」で楽しい一時を過ごしていました。



授業参観、学級部会・PTA総会・専門部会への参加 ありがとうございます

4月24日(金)は、本年度最初の授業参観でした。新しい学級の雰囲気や、担任の思いを感じ取ることができたのではないのでしょうか。4月の出会いから1年間をかけて、子供たち一人一人の成長を認める言葉をかけながら、学力の向上や心身ともに健やかな子供の育成に努めてまいります。



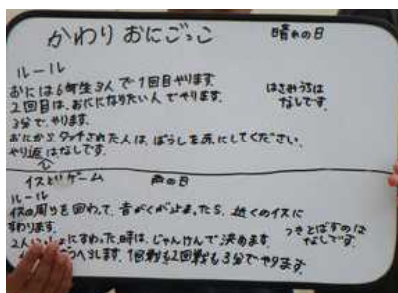
学級部会では、僅か3週間ではありますが、子供たちの様子、担任による学級経営方針、部会の年間計画等について話し合われたことでしょう。時間的に十分ではなかったと思います。学級部長・副部長様におかれましては、全体をまとめる側としてご苦勞をおかけしますが、「何が子供のため・保護者の幸せのためになるのか」担任と連携を密にさせていただき、計画を立てていただければと思います。どうぞよろしくお願い致します。



また、PTA総会及び専門部会へ、お忙しい中、多数の出席ありがとうございました。各専門部会におかれましても、全会員が所属し、本年度のPTA活動に協力いただくことに、改めて感謝申し上げます。

本年度初めてのたてわり遊び : 4月22日(水)

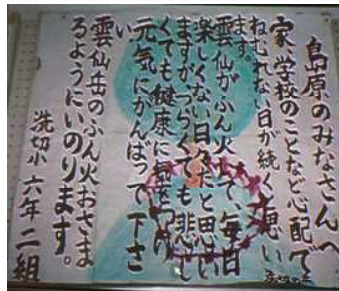
6年生が計画を立て、遊びの内容やルールをボードにまとめ説明を行い、各班で遊びを楽しみました。子供主体の活動により、リーダーとして関わっていく6年生の成長が感じられました。自分たちで企画し、知恵を出し合いながら取り組む機会を増やしていきます。



いのりの灯「キャンドル作り教室」(5年生)開催 4月23日(木)

4月23日(木)、あいにくの雨でしたが、がまだすドームボランティアの皆様5名をお招きして、5年生20名が、総合的な学習の時間「普賢岳との共生」の学習を行いました。

はじめに、雲仙岳災害記念館館長の ○○○ さんから「雲仙・普賢岳 平成噴火災害」について講話をしていただきました。



当時の普賢岳、溶岩ドーム、土石流、火砕流、人々の生活の様子を見ながら講話をしていただく中で、3つの涙(①大切な命が失われたことに対する悲しみの涙 ②人間の力ではどうにもならない自然の力の大きさに対する悔しい涙 ③全国からの温かい支援に対する感動の涙)について話されました。

杉本さんは、「過去にどんな災害があったか、自分たちがどんな所に住んでいて、どのような備えをすればよいか考えることは、自分の命、家族の命、近所の人を救うことにつながる。」と話されました。

その後、場所を移して持ち寄った牛乳パックと溶かした蠟ろうを使ってキャンドル作りを行いました。今年からは、雨天時も灯すことができるようLEDライト方式のろうそくとして作成されるとお聞きしました。

冷やして取り出した蠟に、クレヨンを使って平和を願う、思い思いの絵やメッセージ(願い)をかいて、6月3日に灯されるキャンドルを作成しました。

私たちは、雲仙岳(火山)と共存していることを感じました。キャンドルに思いを込めた子供たちの願いが感じられ、改めて、子供たちの豊かな心を育てる取り組みの一環だったと思います。祈りの灯キャンドル作りをスタートに旧大野木場小学校跡・災害記念館見学を経て、噴火災害について学びを深め、9月に行われる全校集会で発表します。



6月3日(水)の点灯式(19:00 雲仙岳災害記念館)、時間が許される方は、ご家族で参加されてはいかがでしょうか。

自転車点検・交通安全教室 : 5月1日(金)

前日からの雨が上がり、自転車を引きながら登校する児童が見られました。また、朝から運搬してくださった保護者には感謝いたします。18台の自転車が運動場に並べられ、長橋自転車・内藤自転車様から各種点検をしていただきました。その結果、やはりブレーキの利き具合やベルが付いていない自転車、防犯登録されていない自転車があるということ言われていました。乗る前にいつも点検(ブレーキ・タイヤ・ベル・ライト・反射材)をし、ヘルメットを着用し、安全に乗っていただきたいと思います。



1~3年生を対象とした交通安全教室では、南島原市交通安全協会の指導員の方から、まず、道路の歩き方、横断歩道の渡り方の説明を受けました。その後、運動場や実際の横断歩道で練習(一旦停止、手を挙げた意思表示、左右の確認)を重ねました。



また、4~6年生で自転車持参の児童は、実際、自転車の運転を行いました。自転車運転に伴う発進と停止、右折・左折の仕方、狭い道の出方、駐車車両を避けての運転の仕方等について練習を重ねました。前後左右の確認をしながらの運転には多少技術を要しました。



子供たちにハツとした経験がないか尋ねたところ、スーパーやショッピングセンターの駐車場で、車が動いていることに気付かず、ハツとした経験があると答えた子供が数人いました。思わぬところに危険は存在するのだと改めて感じた次第です。